

第23回生コン技術大会プログラム

注：特1～21 特定課題研究論文 研1～13 一般研究論文 調1～6 調査報告 改1 改善事例報告
(○印は発表者)

2025年4月10日(木)

9:20～9:25 開会挨拶

9:25～10:35 第1セッション [物性]

研1. AE減水剤高機能タイプとスランプ保持タイプとの性能差について

株式会社エコミックス 柳井工場

コーウン産業株式会社

株式会社ファノス 光工場

株式会社エコミックス 田布施工場

西部徳山生コンクリート株式会社

○酒井大輔

片山一司

中坪寛暁

吉松孝博

河村雅之

研2. 高濃度スラッジ水と回収細骨材を用いた環境配慮型先送り材の室内実験および作製方法の検討

大阪兵庫生コンクリート工業組合 リサイクル検討WG

同上

同上

同上

同上

○高橋亨

船尾孝好

西邨知之

久世武夫

菅生泰夫

研3. 岩手県の県央ならびに県北地域の生コンクリートを対象とした乾燥収縮率

岩手県生コンクリート工業組合 中央技術センター

大協企業株式会社 花巻工場

盛岡カイハツ生コンクリート株式会社

三陸生コン株式会社

岩手県生コンクリート工業組合 中央技術センター

○工藤篤

藤山和明

十二林光幸

前川成行

袴田豊

研4. 粒状化再生骨材を使用したコンクリートの配合設計

株式会社内山アドバンス

同上

同上

同上

○渡邊真史

三本巖

川野辺正徳

多田佳史

調1. 広島地区における乾燥収縮の実態調査

広島地区生コンクリート協同組合 共同試験場

広島地区生コンクリート協同組合 技術委員会

同上

同上

同上

○橋田浩幸

松本真治

吉中幸道

京極和昭

砂田栄治

10:35～10:45 休憩

10 : 45~11 : 40 第2セッション [管理]

調 3. 生コンクリート工場からの二酸化炭素排出量の調査結果 (2013 年度, 2021 年度, 2022 年度)

全国生コンクリート工業組合連合会 技術部	○山之内 康一郎
晴海小野田レミコン株式会社	諏訪 一 広
香川県生コンクリート工業組合	古田 満 広
東京コンクリート株式会社	高松 裕 一
全国生コンクリート工業組合連合会 技術部	西本 洋 一

調 4. 生コン工場の安全衛生パトロールの実施と是正処置事例について

香川県生コンクリート工業組合	○新居 宏 美
富丘コンクリート株式会社	濱本 浩 二
株式会社協和生コン	松永 恵 理
ロソコン開発株式会社	森本 英 樹
香川県生コンクリート工業組合	古田 満 広

調 5. 全国統一品質管理監査における加点評価方式の概要と調査結果報告

香川県生コンクリート工業組合	○古田 満 広
同上	森本 英 樹
同上	新居 宏 美
神戸市立工業高等専門学校都市工学科	水越 睦 視

調 6. 全国統一品質管理監査を活用した優良者表彰について

木村生コン株式会社	○白崎 正 人
大成生コン株式会社	平井 一 夫
香川県生コンクリート工業組合	新居 宏 美
同上	古田 満 広
神戸市立工業高等専門学校都市工学科	水越 睦 視

11 : 40~13 : 00 休憩

13 : 00~13 : 05 会長挨拶 斎藤昇一 (全国生コンクリート工業組合連合会)
(全国生コンクリート協同組合連合会)

13 : 05~14 : 15 特別講演「インフラの更新改築とコンクリート」
講 師 東京大学 名誉教授 前川宏一

14 : 15~14 : 25 CN特別検討委員会報告 草野昌夫 (全国生コンクリート工業組合連合会 企画部長)

14 : 25~14 : 55 パネル展示

14 : 55~16 : 30 第3セッション [特定課題1・低炭素型コンクリート①]

特 1. 環境配慮型コンクリートの開発と利用拡大に向けた研究

松岡建材工業株式会社	○住野 裕 司
灰孝小野田レミコン株式会社	宮垣 直 人
株式会社トーカイコンクリート	伊藤 欣 司
株式会社眞成生コンクリート	末永 祐 士

特 2. 脱炭素化を目的としたフライアッシュの少量利用による合理的配合に関する一提案

広島県生コンクリート工業組合技術委員会 品質技術部会	○宅 和 大 助
同上	砂 田 栄 治
広島地区生コンクリート協同組合 共同試験場	城 國 省 二
広島工業大学工学部 建築工学科	坂 本 英 輔
近未来コンクリート研究会	十 河 茂 幸

特 3. 高炉セメント B 種にフライアッシュを混和したコンクリートの配合検討

和歌山県生コンクリート工業組合	○神 谷 優 征
同上	大 前 祐 樹
大弘平和共同プラント株式会社	上 田 清
日置川開発株式会社	金 澤 将 人
和歌山工業高等専門学校 環境都市工学科	三 岩 敬 孝

特 4. 高炉セメント B 種にフライアッシュ II 種を混合した低炭素型コンクリートの基礎物性の検討

大阪兵庫生コンクリート工業組合 リサイクル検討WG	○中 尾 陽 一
同上	谷 村 賢一郎
株式会社浅沼組	新 田 稔
同上	山 崎 順 二
株式会社関電パワーテック	峯 秀 和

特 5. 高炉セメント B 種にフライアッシュを混合した低炭素型コンクリートの標準化および実施工

大阪兵庫生コンクリート工業組合 リサイクル検討WG	○谷 村 賢一郎
同上	中 尾 陽 一
株式会社浅沼組	新 田 稔
同上	山 崎 順 二
株式会社関電パワーテック	峯 秀 和

特 6. 高炉セメント B 種の一部をフライアッシュに置換した低炭素コンクリートの JIS 標準化について

札幌生コンクリート協同組合 低炭素コンクリートWG SCN-5o	○神 本 邦 男
同上	松 本 龍 彦
同上	神 坂 和 博
同上	鈴 木 法 男
同上	黒 田 英 二

特 7. 実機によるフライアッシュを多量使用した暑中コンクリートの性能

高知県生コンクリート東部協同組合	○田 中 盛
同上	竹 田 真 一
株式会社四国総合研究所	野 村 悠 太
高知工業高等専門学校	横 井 克 則
四国電力株式会社	増 田 盛 士

2025年4月11日(金)

9:00~10:35 第4セッション [試験]

研5. 直径75mmのコンクリート圧縮強度試験用供試体に関する検討

—埼玉県および群馬県内の工場での実験—

埼玉太平洋生コン株式会社	○大川 敏 広
ものづくり大学技能工芸学部建設学科	澤本 武 博
同上	立屋敷 久 志
前橋工科大学建築・都市・環境工学群	舌間 孝一郎
近未来コンクリート研究会	十河 茂 幸

研6. JIS A 5308 附属書 JC に規定されるモルタルの圧縮強さの比の試験の省力化に関する検討

全国生コンクリート工業組合連合会 中央技術研究所	○福田 健 吾
同上	入江 一 次
同上	千代 和 慈
同上	辻本 一 志

研7. 骨材物性測定における技能試験の評価に関する検討

山梨県コンクリート技術センター共同試験場	○関野 一 男
下伊那生コン協同組合共同試験所	森下 行 宏
栃木県生コンクリート技術センター	寺崎 浩 明

研8. 東北地区本部の認定共同試験場委員会が実施した細骨材の安定性共通試験の結果および考察

秋田県生コンクリート工業組合 技術研修センター	○張山 彰 仁
青森県生コンクリート工業組合 技術研修センター	山本 覚
庄内生コンクリート協同組合 技術センター	加藤 泰 明
宮城県生コンクリート 大崎技術センター	日野 学
岩手県生コンクリート工業組合 中央技術センター	袴田 豊

研9. 電位差自動滴定装置を用いた JIS A 1145 (化学法) アルカリ濃度減少量の定量に関する一報告

愛媛県生コンクリート工業組合 南予技術センター	○竹村 賢
高知県生コンクリート工業組合 技術センター 東部試験所	宮澤 学

研10. コンクリートに固定化した二酸化炭素の定量における測定条件に関する一検討

全国生コンクリート工業組合連合会 中央技術研究所	○千代 和 慈
同上	石川 なをみ
同上	辻本 一 志

調2. コンクリートの長さ変化試験に関する全生連の取組み

—技能試験の10年間の試験結果と ZKT-212 の測定結果—

全国生コンクリート工業組合連合会 中央技術研究所	○入江 一 次
同上	石川 なをみ
同上	辻本 一 志

10:35~10:45 休憩

10 : 45~11 : 40 第5セッション [舗装] [暑中] [改善事例]

研 11. 生コン工場に常備された材料だけを用いたポーラスコンクリートの製造・基礎実験

新備広コンクリート株式会社	○尾 迫 良 介
広島県東部生コンクリート協同組合 技術委員会	栗 田 英 明
同上	大 塚 三喜夫
同上	河 上 彰 馬
同上	青 山 恭 大

研 12. レディーミクストコンクリートに規定される舗装コンクリートの強度試験の省力化について

全国生コンクリート工業組合連合会 中央技術研究所	○辻 本 一 志
庄内生コンクリート協同組合技術センター	熊 田 広 務
同上	加 藤 泰 明
株式会社安藤組 アドコンゆざ	高 橋 雅 幸
株式会社タカムラ生コン 静岡工場	長 田 洋 之

研 13. 放射冷却素材が運搬中のコンクリート温度に与える影響

関東宇部コンクリート工業株式会社	○嵯峨野 光 平
同上	高 木 浩
同上	青 木 崇
同上	佐々木 彰

改 1. 供試体を使用した型枠検査の効率化について

レッツ太平洋生コン株式会社	○田 村 豪
---------------	--------

11 : 40~12 : 40 休憩

12 : 40~14 : 15 第6セッション [特定課題1・低炭素型コンクリート②]

特 8. 2種類 (N, BB) のセメントを混合使用した比較検証

名古屋生コンクリート協同組合 ワーキング専門委員会委員	○平 野 泰 敬
名古屋生コンクリート協同組合	河 合 逸 希
名古屋生コンクリート協同組合 品質管理委員会委員	養 松 廣 道
名古屋生コンクリート協同組合 ワーキング専門委員会委員長	坂 東 義 之
名古屋生コンクリート協同組合 ワーキング専門委員会委員	簾 山 高 広

特 9. 普通ポルトランドセメントと高炉セメントC種を組み合わせたコンクリートの物性評価

全国生コンクリート工業組合連合会 技術部	○西 本 洋 一
同上	山之内 康一郎
同上	糸 内 完 太
全国生コンクリート工業組合連合会 中央技術研究所	入 江 一 次
同上	辻 本 一 志

特 10. 環境に配慮した 1DAYPAVE の基礎的研究 (その2)

五條生コン株式会社	○竹 田 貴 一
奈良生駒生コン株式会社	中 村 嘉
株式会社フジ建生コンクリート	中 尾 光 志
株式会社サンコーレミテック	関 博 司
奈良県生コンクリート工業組合	長 岡 誠 一

特 11. 残コンを起源とする再生骨材を用いたコンクリートの基礎物性および耐久性に関する研究

大分県生コンクリート工業組合	○上 田 賢 司
奥田生コン株式会社	今 仁 幹 彦
同上	奥 田 和 茂
大分大学大学院工学研究科博士前期課程	鳥 井 望 未
大分大学理工学部理工学科	秋 吉 善 忠

特 12. 構造体コンクリートへの適用を指向した再生骨材コンクリートの室内実験及び実機実験

大阪広域生コンクリート協同組合	○安 田 慎 吾
同上	船 尾 孝 好
同上	尾 崎 圭 司

特 13. 粒状化再生骨材の製造方法の違いによる骨材品質に及ぼす要因の確認試験

大阪兵庫生コンクリート工業組合 リサイクル検討WG	○鞆 安 一 高
同上	船 尾 孝 好
同上	久 世 武
同上	高 橋 亨
同上	鈴 木 峰 人

特 14. 粒状化再生骨材とスラッジ微粉末を使用した環境配慮型コンクリートの室内実験

大阪兵庫生コンクリート工業組合	○船 尾 孝 好
同上	庄 野 功
同上	栗 延 正 成
同上	山 本 佳 秀
同上	大 崎 政 人

14 : 15~14 : 25 休憩

14 : 25~16 : 00 第7セッション [特定課題1・低炭素型コンクリート③] [特定課題2・省力化・省人化]

特 15. スラッジ水と回収骨材を使用した低炭素型コンクリートの基礎実験

大阪兵庫生コンクリート工業組合 リサイクル検討WG	○菅 生 泰 夫
同上	船 尾 孝 好
同上	高 橋 亨
同上	久 世 武
同上	西 邨 知 之

特 16. スラッジ水と粒状化再生骨材を使用した低炭素型コンクリートの基礎実験

大阪兵庫生コンクリート工業組合 リサイクル検討WG	○久 世 武
同上	船 尾 孝 好
同上	鞆 安 一 高
同上	菅 生 泰 夫
同上	大 崎 政 人

特 17. スラッジ水の利用におけるセメント分の水和進行状態がコンクリート品質に与える影響の確認

株式会社まるせ	○川 島 修 治
同上	久 保 大 地
同上	吉 田 浩 司
国際企業株式会社	伊 藤 慎一郎
広島地区生コンクリート協同組合 共同試験場	城 國 省二

特 18. 湿式炭酸化法による生コンスラッジの有効活用に関する実験的研究

山口小野田レミコン株式会社	○玉 井 強
同上	北 村 耕 平
太平洋セメント株式会社中央研究所	石 井 祐 輔
同上	石 田 征 男
太平洋セメント株式会社中国支店	高 橋 悠

特 19. トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルを用いた資源循環型コンクリートの報告

株式会社東伸コーポレーション	○渡 邊 清 信
同上	川 崎 昭 郎
同上	毛 利 彰 仁
同上	小 原 一 志
Widestage 株式会社	山 路 克 昌

特 20. 脱炭素社会の実現に向けた環境配慮型コンクリートの普及・促進への取り組み

(GBRC 環境証明の取得)

大阪広域生コンクリート協同組合	○尾 崎 圭 司
同上	穴 沢 雅 明
同上	野 尻 拓 男
同上	駒 井 謙二郎
同上	中 村 規 夫

特 21. 骨材試験における試験最小量に関する検討実験

北海道生コンクリート工業組合 コンクリート技術センター	○松 田 心 平
同上	池 田 進
同上	平 野 晃 太
同上	鈴 木 真 熙
同上	松 田 愛 生

16 : 00~16 : 05 閉会挨拶